

みなみ ぼう そう

南房総


第43号
平成29年2月9日
議会だより
発行 千葉県南房総市議会



12 月定例会レポート

補正予算審査	4p
委員会報告	6p
6 議員が市政を質す ～一般質問～	8p
視察報告	14p
こんなまちづくりに期待します	17p



三芳GUTS

12月定例会

平成28年12月定例会が、11月30日から12月22日までの23日間開催され、条例議案18件、予算議案3件、発委案1件を審議した。採決の結果、すべて原案どおり可決した。
今回の議会で決まった主なこと、議決結果は次のとおり。

12月定例会で決まった主なこと

○富山幼稚園設置条例の制定

富山地区の幼保一体施設が完成することに伴い条例を制定。

○個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

省令の公布に伴い、本市独自に個人番号を用いて処理する事務を追加。

○議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用自動車の使用等、公営に要する経費の限度額を引き上げ。

○幼保一体施設設置条例の一部改正

富山幼稚園と平群保育所を一体とした富山子ども園を設置。

○幼稚園保育料徴収条例の一部改正

保育料納付期限を月末に変更し保育料決定権限の主体を教育長から市長に変更。

○社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

富山地区の小中一貫校施設開放に伴い、旧富山小学校体育館と運動場を社会体育施設とする。

○市税条例等の一部改正

地方税法の改正に伴い、軽自動車税のグリーン化特例の延長、個人住民税の医療費控除の特例及び固定資産税の課税標準特例措置に係る軽減割合等を定める。

○指定地域密着型サービスの基準等を定める条例、指定地域密着型介護予防サービスの基準等を定める条例の一部改正

省令の施行に伴い、指定居宅サービス等の事業の人員や設備・運営に関する基準等を改正する。

○印鑑条例の一部改正

市民の利便性を高めるため、個人番号カードを使い印鑑登録証明を新たにコンビニで交付できるようにする。

○平成28年度一般会計補正予算（第8号）

臨時福祉給付金など国・県補助事業の採択、職員給与の改定等に伴う人件費の増額、丸山・和田地区統合小学校等建設事業の追加。

12月定例会提出議案等議決結果

議案	件名	議決結果				付託委員会	
議案第71号	富山幼稚園設置条例の制定	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第72号	個人番号法に基づく個人番号の利用と特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	原賛	案成	可多	決数	総務	務
議案第73号	議会議員及び南房総市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第74号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原賛	案成	可多	決数	総務	務
議案第75号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	原賛	案成	可多	決数	総務	務
議案第76号	旧教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正	原賛	案成	可多	決数	総務	務
議案第77号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第78号	幼保一体施設設置条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第79号	幼稚園保育料徴収条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第80号	学校施設使用料条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第81号	社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	総務	務
議案第82号	コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	福祉	社
議案第83号	市税条例等の一部改正	原賛	案成	可多	決数	福祉	社
議案第84号	国民健康保険税条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	福祉	社
議案第85号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	福祉	社
議案第86号	指定地域密着型介護予防サービスの人員・設備・運営・介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正	原全	案会	可一	決致	福祉	社
議案第87号	印鑑条例の一部改正	原賛	案成	可多	決数	福祉	社
議案第88号	丸山農業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例の廃止	原全	案会	可一	決致	産業	業
議案第89号	平成28年度南房総市一般会計補正予算（第8号）	原賛	案成	可多	決数	—	—
議案第90号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原全	案会	可一	決致	—	—
議案第91号	平成28年度水道事業会計補正予算（第3号）	原全	案会	可一	決致	—	—
発委第4号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	原賛	案成	可多	決数	—	—

議案ごとの賛否

（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議員名		阿部美津江	平川幸男	安田美由貴	峯隆司	川崎慎一	関壽夫	高木幹男	長谷川博	青木建二	寺澤利郎	川上清	飯田彰一	辻貞夫	栗原保博	川名晴作	青木正孝	羽山和夫	木曾貴夫	真木利幸	鈴木直一
議案名																					
議案第72号	個人番号法に基づく個人番号の利用と特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	旧教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	市税条例等の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	印鑑条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	平成28年度一般会計補正予算（第8号）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第4号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅「和田浦WA・O!」調査特別委員会設置に関する動議		×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×

○：賛成 ×：反対

一般会計補正予算（第8号）3億443万円追加

総額 222億127万円



補正予算

12月14日、予算審査特別委員会を招集し、議長を除く全議員で審査を行った。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計補正予算（第8号）

○被災農業者向け経営体育成支援事業 96万円

問 多くの農業施設が被災したと思われる中で、指定された理由は、

農林水産課長 8月16日から9月1日までの豪雨や台風等で被災した農業者の施設について、10月7日に国が緊急的に支援することになった。被災報告のあった4件中1件が、支援事業で再建している。

問 再建後でも申請すれば支援事業を受けられたのか。

農林水産課長 市に報告し破損状況の写真と被災証明の整備が必要だが、一定

期間であれば事業は可能。

○丸山和田統合小学校等建設事業

（県許可が要る4.1haを買収。安房中央土地改良区と吹代耕地組合の維持管理費20年分）

1148万円

問 今後、この基準で市は農地を買収するの

市長 事業内容や面積により判断するが、基本的には今後の事業は今回と同様に進めたい。

○設計審査検収業務委託料 488万円

問 委託先事業者名と業務内容は、

学校再編整備室長 公益財団法人の県建設技術センタ。図面や積算を中立的

な立場で審査する。

問 随意契約か。民間事業者はないのか。

学校再編整備室長 随意契約である。中立な立場で評価するため、公益財団法人を選んだ。民間の設計事務所より、有利な価格で発注できる。

問 過去に例はあるか。

市長 ない。

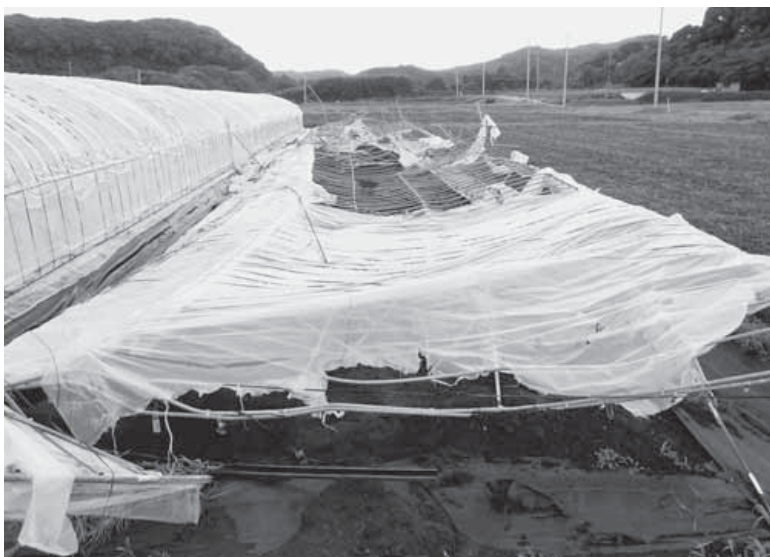
問 設計コンサルと公益財団で、出した額が違ったら、どうするのか。

市長 公益財団が出した結果にすべしと判断されるものは訂正する。

○学校教育費寄附金 1千万円

問 基金の合計額と使用用途の限定はあるのか。

教育総務課長 年度末の見込みで約1400万円。本の購入や記念樹・特定の地区に限定した寄附がある。



豪雨や台風などで被災した農業用施設

○生活保護扶助費

1124万円

問 生活保護費が増えているが。

社会福祉課長 保護費は

1年間で約3千万円、人数は毎年約12人ほど増えている。

問 生活保護から脱却した事例はあるか。

社会福祉課長 就労支援

員による支援で、毎年数人が収入を得て脱却している。

○繰り越し明許費

(白浜バスターミナル整備)

備

6550万円

問 建物の所有者と維持管理費の負担先は。

企画財政課長 建物は市の所有で、維持管理費の負

担は事業者。

○給与費明細書

問 特別職の期末手当の増加額は、それぞれいくらか。

総務課長

市長 9万9600円、

副市長 8万3280円、

教育長 7万6920円、

議長 4万9560円、

副議長 4万3200円、

議員1人4万 440円。

○認定子ども園への安心子ども基金事業費

県補助金

8931万円

問 白浜子ども園整備のための事業費はいくらか。

子ども教育課長 事業費

は、2億980万円。補助金、1億6547万円。

反対討論

丸山・和田統合小学校等建設事業は、嶺南中学校グラウンドなどを新設せず、今のまま使うことで規模の

縮小を求める。

特別職の期末手当は、財政状況が厳しいと言われる中で増額すべきでないと考えてるので、反対する。

採決の結果、賛成多数で可決すべきと決定。

◎国民健康保険特別会計(第1号)

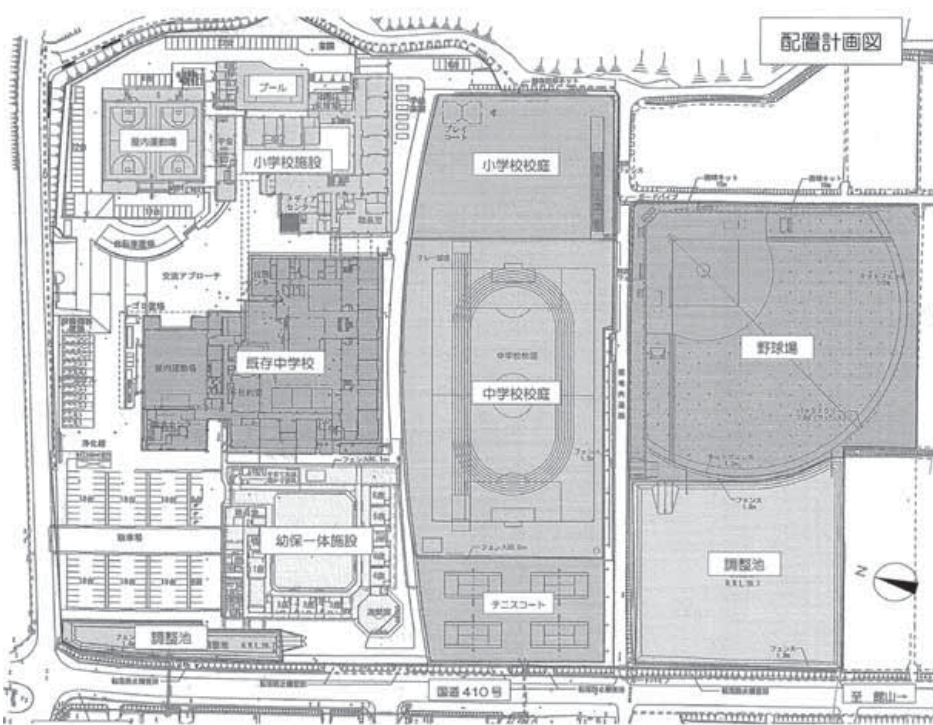
問 7割、5割、2割の法定減免者数は。

保険年金課長 7割31

10人、5割2145

人、2割2129人。

◎水道事業会計(第3号)は原案どおり可決



建設が予定されている丸山・和田統合小学校配置図



建設中の白浜こども園

福祉

コンビニでの印鑑登録証明発行 個人番号カードが必要

12月12日、福祉委員会を招集し、審査を行った。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎コミュニティセンター
設置管理条例の一部改正

問 丸山コミュニティセンターの廃止で影響はないか。

市民課長 今年度から閉鎖したが、近くに丸山公民館があり影響はない。

◎市税条例の一部改正

問 軽自動車税の環境性能割とは。

税務課長 現行の自動車取得税と同じで、新車購入や中古車登録時に課税される。市民への負担増はない。

問 法人市民税が9.7%から6%になるといくら税収が減るか。

委員会報告

税務課長 2400万円減る。

反対討論

本市は、交付税が年々減る上、消費税10%時に市の税収減分を国が徴収するため反対する。

採決の結果、賛成多数で可決すべきと決定。

◎指定地域密着型サービス
基準条例の一部改正

問 地域密着型と指定療養通所介護の基準ができる。対象施設数は。

健康支援課長 地域密着型通所介護（定員18人以下）10事業所。指定療養通所介護（定員9人以下）1事業所。

◎指定地域密着型介護予防サービス
基準条例の一部改正

問 運営推進会議を半年に1回とした理由は。

健康支援課長 国基準で定めた。

◎印鑑条例の一部改正

問 コンビニで印鑑登録証明を受ける時は個人番号カードが必要だが、個人番号カードの発行状況は。

市民課長 11月末の申請数は、4224件。

反対討論

4224人が印鑑登録証明のコンビニ交付ができるが、9割近くの人の利便性は良くならないので反対する。

採決の結果、賛成多数で可決すべきと決定。

◎国保条例の一部改正

付託された議案は、原案どおり可決すべきと決定。



施設の老朽化に伴い用途廃止・解体される丸山コミュニティセンター

県人事委員会勧告に基づき 報酬・給与を改定

総務

12月13日、総務委員会を招集し、審査を行った。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例

問 県人事委員会勧告により本市も合わせたが、勧告に合わせなければならぬのか。

総務課長 引上げない選択もあるが、これまでの経緯から勧告どおり引き上げた。

問 引上げは、民間との格差是正とあるが、地方では公務員の給料はとも高いが。

総務課長 公務員でも生活給であり確保すべきと判断した。

◎幼稚園保育料徴収条例の改正

問 保育料の徴収権限を教育委員会から市長に変える理由は。

子ども教育課長 今までの規則は公立幼稚園が対象だったが、平成29年4月から私立幼稚園も対象となるため。

問 保育料の納付時期が、今まで毎月25日だったが改正案では規則で定める日とあるが、なぜ指定しないのか。

子ども教育課長 保育施設利用料の規則では当月末日となっており、これに当てはめた。

問 保育料の滞納者はいるか。

子ども教育課長 少ない。

問 減免はできないのか。

子ども教育課長 減免する場合場合は火災に遭ったとか、親が行方不明とかやむを得ない事情がある場合としている。

◎富山幼稚園設置条例の制定

◎個人情報の利用と特定個人情報の提供に関する条例の改正

◎議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例改正

◎議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

◎旧教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例改正

◎一般職員の給与に関する条例の改正

◎幼保一体施設設置条例改正

◎学校施設使用料条例の改正

◎社会体育施設の設置及び管理に関する条例部改正

付託された議案は原案どおり可決すべきと決定。

産業

丸山農業者トレーニングセンターを廃止

12月13日、産業委員会を招集し、審査を行った。主な質疑・答弁は次のとおり。

問 トレーニングセンターは解体するのか、その日程と跡地利用は。

農林水産課長 来年度に解体し、跡地利用は未定。

問 施設の解体を決める機関は。

副市長 公有財産活用検討委員会で検討する。



昭和55年11月に建設された丸山トレーニングセンター 来年度解体へ



地域の要望に応えた人間ドックや往診等

収益を上げるための
施策について
市立富山国保病院

問

病院経営の黒字化には、職員全員の意識と努力が不可欠であり、

市長

収益と患者を増やす方向で考える場合、医師確保により、診療体制の強化が図られるも



青木 建二議員

必要なのは、理想を実現し知恵を絞ること

将来を見据え、果敢に取り組んで行く

のと考える。

問

厚生労働省の医師臨床研修制度の研修指定病院になることで、研修医の受け入れから常勤医師の確保へとつながるが。

国保病院事務長

現在、内科学会等

市長

国も積極的な姿勢を示しており、研修会や各種商談会情報等の提供、輸出を含め、需要拡大の研究、販路拡大に向けた検討を行う。

問

一般財団法人自治体国際化協会の事業を活用し、地域産品の販売ルートを確認し生産者を下支える素地をつくる必要があると思うが。

国保病院事務長

重要だと認識している。

農林水産物、食品の海外販路拡大について

農林水産部長

国内生産基盤を確立したうえで、調査研究も



雇用創出を通じた地域の活力の維持が大事

必要だと認識している。

問

生産者や企業、自治体などを束ねる役割が大学にはある。連携して生産者が使いたいと思える技術を、地元生産者が享受できると良いが。

教育長

雇用創出、農産物の振興は極めて大事であり、教育委員会もかわりを持たなければならぬと思う。

農業災害と認定する基準、定義は



平川 幸男議員

異常気象で生じた被害

農業災害と復旧対策

問 農業災害復旧費用が行政か個人かの判断基準は。

市長 国庫事業と市単独事業があり国庫事業は事業費40万円以上が対象となり農地災害は、田畑の復旧事業で10%以内が個人負担となる。農業用施設

設災害は農道、用排水路等の復旧となり個人負担はなし。また、市単独事業の個人負担は農地災害が事業費の2分の1農業用施設災害はなしとなっている。

農林水産部長 耕作放棄地につながる課題と認識しており、今後は様々な手法を用いて地域と一体になりながらよりよい解決策に取り組んでいく。

問 団体等と連携をとりながら荒地地解消を図っていく。

農林水産部長 広報誌等では掲載してきたが、今後別の方法も検討する。



豪雨により被害を受けた農道

問 高齢化が進む中、今後ますます行政対応が必要と考えるが。

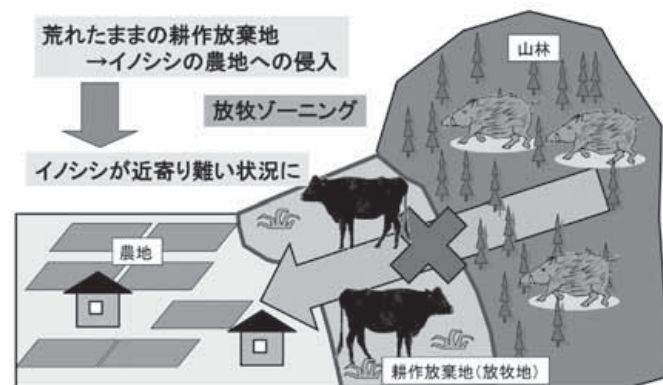
市長 農地としてすぐ使用できることが災害復旧の条件だが高齢者にとって農地の維持管理が負担となっている。今後は農地中間管理事業の活用を推進していきたい。

問 条件の悪いところは、引き受け手も難しく災害も起きやすいと考える。基準や、杓子定規にとらわれない住民サイドに立った対応を願いたい。

イノシシ対策について

問 防護・捕獲・管理の3点を対象としているが管理の整備が遅れていると思う。市の見解及び対策について伺う。

市長 捕獲、防護と併せて地域住民による緩衝帯の草刈りを推進しているが山間地域や土地改良未実施の地域は管理に苦慮しているところもあり、今後も地域や農業



荒地地を解消しイノシシが近寄り難い環境作り（イメージ）



関 壽夫議員

ごみ処理・し尿処理施設の頓挫で 合併特例債を充当できなかった責任は

1日でも早く完成させることが責任と思う

問 平成29年度は合併特例法の恩恵である交付税が3割減額となるが、予算の規模は。

れない。

問 厳しさを増す財政の中で、来年度の重点施策は。

施策は。

市長

予算編成中で、現時点では答えら

総務部長

丸山・和田
統合小学校
の建設が最重点施策であり、子育てに関する予算を重点的に配分する。

問 それらの事業を実施するための財源見通しは。

市長

財政は地方交付税への依存度が高く、現時点で交付額を見込むことは難しく厳しい状況が予想されている。

市長

総合計画にある「まちづくり10の指針」に基づき引き続き実施していく。

問

具体的な事業は。

問 各行政区からの要望は毎年約800件上

がっているが、処理状況はどうなっているか。

総務部長

約600件が道路関係であり、担当部署の判断により随時実施している。

問

生活に密着した身近な要望が、毎年減らないのは解決できていないからではないか。

建設環境部長

予算の都合もあり、我慢できるもの、緊急性の

貴重な財源「合併特例債」

問 6月定例会一般質問の中で、特例債再延長を市長会に提言するとの答弁だったがどうなったか。

市長

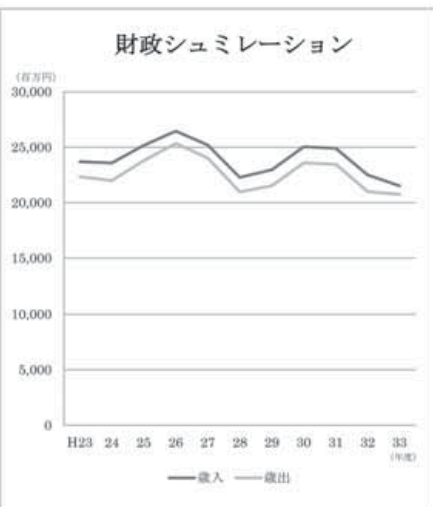
発言していない。

市長

1日でも早く完成させることが責任と思う。

問

財政シミュレーションで示されているとおり厳しい財政の中で、ごみ処理施設、し尿処理施設が頓挫し、特例債を充当できない状況だがその責任を市長はどのように考えるか。



ごみ処理施設安房広域による整備の場合



今年度開催された「敬老演芸大会」の様子

問

毎年9月に南総文化ホールで実施してい

敬老会について

市長

た敬老会を廃止した理由は、敬老会は、合併当初から平成27年度まで社会福祉協議会に委託し、高齢者を敬い、楽しんで



木曾 貴夫議員

敬老会を廃止した理由は

厳しい財政状況により、平成28年度から廃止した

問

削減対象になった理由は。

保健福祉部長

事業見直しをした

中で、敬老会が一般財源で開催していたため、候補に挙がった。

問

高齢者の方々への敬意と祝意を表する敬老会を再度、平成29年度に復活する考えはないか。

市長

敬老会の開催には、毎年250万円

の委託料が発生しており、本市の財政状況から復活は考えていない。

なお、平成28年度は、老

問

敬老会は、千人の高齢者が楽しみにしていたが、なくすのか。

保健福祉部長

高齢者の方が楽し

みにしていたというところは理解しているが、厳しい財政状況のため、事業見直しは、これからもしていかなくては



「高齢者名作展」には力作が展覧された



安田美由貴議員

木更津駐屯地のオスプレイ定期整備拠点化で、市や漁業者への影響は

想定していない

問

「自衛隊ヘリの試験飛行は現在、東京湾南部で実施。オスプレイも同じ所で試験飛行する予定」と防衛装備庁は説明している。オスプレイの試験飛行について、市で把握している情報はるか。

総務部長

試験飛行は陸上自衛隊の飛行管制を通すため、特に危険がないと認識している。

問

自衛隊のオスプレイが運用され始めたら、大型輸送ヘリに代わり航空自衛隊の峯岡山分屯基地にオスプレイが飛来するのではないか。

総務部長

リーダー基地なので、飛来するとは考えていない。

問

峯岡山分屯基地は、入間基地の分屯地。入間にはヘリコプター空輸隊のCV-47大型輸送ヘリが、平時でも離島などのリーダー基地に物資を運んでいる。

墜落事故を頻繁に起こしているオスプレイだが、試験飛行の中止を求める考え

はないか。

市長

今のところない。

市から職場に送られる通知書

問

働く人の住民税の額が記された通知書は、毎年5月に市から職場に送られる。来年度の通知書は新たに個人番号が記載されるが、どう送るのか。

市長

普通郵便の予定。

問

簡易書留の費用は国へ要求すべきと考えるが、簡易書留では、新たにいくら必要になるか。

市民生活部長

71万3千円。

公園の管理

問

公園の管理方法は、

商工観光部長

公園46カ所中、業者委託13、シルバー人材センタ12、区委託4、臨時職員3、ボランティア委託24。

問

区やボランティアには、手間賃を払って

問

県が管理すべき公園や遊歩道は、予算措置を求めないのか。

商工観光部長

今後も県に要望したい。

いるのか。

商工観光部長

花の苗や草刈機の燃料などの費用を払っている。



(画像 ©2016 Google)

丸山地区の航空自衛隊峯岡山分屯基地ヘリポート



県が管理すべき川沿いの遊歩道



解体整備が進んでいるＪＲバス関東安房白浜駅



阿部美津江議員

白浜バスターミナル整備事業に伴い 接続乗降が不便

運行事業者に改善策を求めている

問 白浜バスターミナル
整備事業の工期の変
更は。

市長 事業者側の解体着
工開始が約２カ月
遅延したため、事業の完了

も遅延する見込み。

問 白浜コミュニティセ
ンターの一部を区切
り仮設の乗降場所に。

総務部長 大型車両の
往来で舗装

を傷めてしまう懸念とバス
の回転には半径12mのス
ペースが必要で利用者が駐
車できなくなってしまう。

問 地域センター仮設停
留所まで路線を延伸
できないか。

総務部長 工事期間中
の臨時的な
措置として市と事業者が千
葉運輸支局へ相談する。

食品ロスの削減を

問 食べられるにもかか
わらず廃棄されてい
る食品の削減への理解啓発
と意識改革の取り組み状況
は。

市長 買い過ぎない・使
い切る・食べきり・
食べ残しを防ぐなどと呼び
かけるアンケートの実施や、

中学生向けの環境学習会で
講演会を実施している。

問 フードバンク活動の
状況と実績は。

保健福祉部長 フードバ
ンクちば

に協力し年3回の食品回収
に合わせ、市民から米や缶
詰など541キロが集まり、
平成27年度、10件の生活困
窮者へ食品を提供した。

問 一般廃棄物として処
理されている学校給
食の残渣処理方法の検討と
残渣を減らす工夫はされて
いるか。

教育長 飼料化、肥料化
等には機械の設
置や人件費がかかるので考
えていない。配膳された段
階で食べ残すことが予想さ
れる場合は周りの子どもに
分け、別の時間に牛乳を飲

む等工夫している。

問 乾杯後30分間とお開
きの10分間に食事
を楽しむ「残さず食べよう
3010運動」を推進すべ
きでは。

建設環境部長 広報や環
境学習会
などで家庭や外食関係の事
業者に食品ロスについての理
解を深め、もったいないとい
う気持ちを広めていきたい。



市民からフードバンクちばに寄せられた物資

産業委員会視察研修

観光施策の取り組み・捕鯨産業の現況

和歌山県白浜町・太地町

平成28年10月18日～20日

白浜町は、本市と同様に観光が町の基幹産業となつている。観光客が夏季に集中している。「白浜温泉街活性化計画」の策定により

戦略的な観光地づくりに取り組み、町の活性化につなげようとしている。

太地町は、和田漁港

と同様沿岸小型捕鯨基地となっている。反捕鯨団体の妨害活動が激しく、その中で捕鯨活動を行っている。くじらのまちとして現在、「太地町くじらと自然公園のまちづくり」構想を策定し町の活性化を図っている。

また、和歌山県幹線道路沿線の地域産業の拠点づくりとして整備された道の駅「くちくまの」・「くしもと橋杭岩」・「すさみ」の、視察を行った。



福祉委員会視察研修

健康づくりでポイント獲得

京都府八幡市・滋賀県米原市

平成28年10月31日～11月1日

八幡市の健康マイレージ事業は、健康づくりの大切さを広く周知するとともに、市民

参加資格は、住民登録がある20歳以上の人。

獲得ポイントが500ポイントに達したら、

保育園・幼稚園・小学校への寄附又は景品と交換できる。

米原市の地域包括医療福祉センターでは、保健・福祉・医療の連携を強化し、継続的に切れ目ないサービスを提供。安心して在宅で暮らすことのできる仕組みと機能の整備が図られていた。

今回の研修を生かし、本市の福祉増進に役立つように努めたい。



総務委員会視察研修

廃校を利用した取り組み

徳島県上勝町・三好市 平成28年11月1日～2日

上勝町は、総面積109km²の内86%が山林で、人口1662人と山間部に位置し過疎と少子高齢化が進んでいる。

平成3年に「豊かで住みよい町づくり」を目標に振興計画を策定、平成22年には若者の移住、定住の促進を図るため廃校となった施設

を利用し「インターンシップ事業」を開始した。6年間で600人余りの若者が全国より集まり、現在では30人が町内に移住した。

現在の廃校利用形態の多くは、老人ホーム・貸し事務所・複合住宅で、ほとんどが満室状態。

また、一つは自然の宿として宿泊、体験交流施設として学生・一般人・企業等に提供しており、生徒の部活動の合宿や企業の研修の場として年間を通じて広く利用されている。

本市の今後の廃校利用にも大変参考になった。



道の駅「和田浦 WA・O！」調査特別委員会を設置

11月30日、道の駅「和田浦 WA・O！」調査特別委員会設置の動議が提出された。

趣旨説明

道の駅「和田浦 WA・O！」は、東の玄関口として地域のにぎわいの場と産業振興のため、平成24年に誕生した。

しかし、管理運営についての様々な問題が、道の駅関係者や地域住民から数多く寄せられている。議会として特別委員会を設置し、関係者や地域住民の声を聞き、問題解決に当たるべきと考え、動議を提出する。

趣旨説明に対し4議員からの質疑の後、採決が行われ、賛成多数で設置が可決された。

12月14日開催の第1回会議では、調査内容と審議の進め方について決定し、21日の第2回会議では、執行部から説明を聞き、参考人3人を招き意見を伺った。

議員定数に関する調査特別委員会

12月14日、第2回の委員会が開催され、今後の進め方として、次回の委員会で各委員の意見を集約して議員定数を決定することとなった。

次回は、3月定例会中に開催する。



あの一般質問の行方は

定例会で行われた一般質問について、その後の状況をお知らせするコーナーです。

問

小・中全学校で AED 実技体験学習の実施が必要ではないか。

(平成 27 年 6 月定例会)

答

小学校 1 校と全中学校で実施したが、全小学校についても実施の方向で考える。

その後

小学校 8 校のうち、半数の小学校において AED の実技体験を実施した。

まだ実施していない小学校についても、引き続き AED 実技体験学習が実施できるよう推進していく。



小学校の児童を対象に行った AED の実技体験学習

議員研修会に参加



安房 3 市 1 町議会議長会

平成 28 年 11 月 15 日に安房 3 市 1 町議会議長研修会が鋸南町で開催された。当市からは、19 人の議員が参加した。

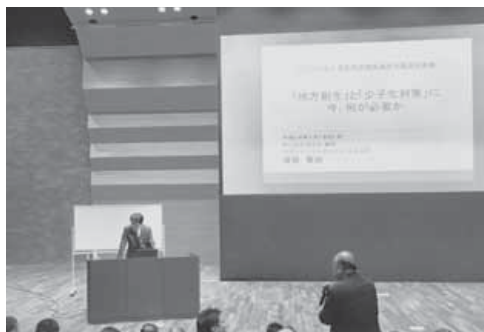
- ・千葉県経済の動向と南房総地域の活性化・発展方向について
(講師：ちばきん総合研究所 小松 孝之氏)
- ・平成 30 年度国民健康保険の広域化について
(講師：千葉県健康福祉部保健指導課職員)

千葉県南市議会議長会

平成 29 年 1 月 16 日に千葉県南市議会議長会議員研修会が勝浦市で開催された。

県南 13 市から約 250 人の参加があり、当市からは、18 人の議員が参加した。

- ・「地方創生」と「少子化対策」に今、何が必要か
(講師：東京大学公共政策大学院客員教授 増田 寛也氏)





こんなまちづくりに 期待します

観光客にも市民にも ステキな 白浜へ



しもだいら
下平 ホノカさん
(白浜地区)

白浜町民になって1年半。田舎暮らしの初心者である私は、毎日観光気分で見聞を楽しんでいます。隠れ家を見つけて美味しい食事をしたり、道の駅で旬の野菜や地魚を買ったり、都内や海外の友人を招いて、白浜の魅力を実感させたりして、日々情報収集に努力しています。

このような生活の中で、大事な情報源である図書館の不備に痛感しました。図書館という空間は人々の探求心を誘発する効力を持ちます。姉妹都市である武蔵野市には武蔵野プレイスという独創的な市立図書館があります。

佐賀県たけおの武雄市図書館は観光スポットにもなっています。白浜周辺の空き地を活かして、海と空の間で新たな探求空間が構築できたら、住民なりに、観光客なりに、南房総市の魅力を探求する気持ちが高まるきっかけとなるのではないのでしょうか。

老若男女がバランスの とれた 南房総市に！！



かわかみ さちよ
川上 幸代さん
(千倉地区)

高校卒業後、都会の生活、結婚後の子育ては田舎でと夫婦の思いが同じだったので、千倉に戻り現在に至ります。子ども達は成長し、家を離れる子、戻って来る子と、各々が自分の道を歩んでいます。でも今の南房総市をみると、人口の減少がとても気になります。

合併や学校統合は時代の流れで仕方ない事だと理解しますが、失われる事も少なくないと思います。

良い点、悪い点を含め、次の時代に伝えていかなければならない事をどうするか？ 私たちの大きな課題です。なぜ若者が地元を離れてしまうのか？

第一は職の無い事だと思いますが、魅力も無い事もあるのでは？ 何か引きつける魅力があれば、地元に残る事も出来ます。高齢者の割合が大きい現状ですが、次世代を担う若者がいなければ、市は成り立ちません。

南房総市に考えて頂きたい事は多々ありますが、人口の減少を喰い止め、住民への負担が多くならない行政を望みます。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合は、本文は400字以内、顔写真が必要です。

※地区ごとに掲載していますので、時間が掛かる場合があります。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木 28 番地 議会広報編集特別委員会 TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595

丸山・和田地区統合小学校等建設事業の進捗状況を模型で説明

平成26年度から測量と基本設計を行い、実施設計と農地法の手続きをしながら、地権者への説明と用地交渉を行ってきた。

農業振興地域の除外後、農地転用と開発行為の申請をし、平成29年2月には県から許可されるよう手続きを進めている。

建物等の配置は、嶺南中学校の東側に統合小学校と体育館（写真左上）、西側に幼保一体施設と駐車場（写真左下）、南側に中学校の屋外運動場等（写真右）を整備する計画。



急速土着菌乾燥システム（家畜糞尿処理施設）

近所の土中にある菌を培養→真空で混ぜる→60℃発酵→乾燥する。

家畜糞尿とイノシシ3体は、投入後5時間で、毛や骨以外が土状の堆肥になった。

コンビニ弁当はパックごと投入しても、プラスチックと堆肥に分別される。

耐用年数は16年。維持管理費は1トンあたり2千円。



南房総市議会のホームページで録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ

市議会

市議会インターネット中継

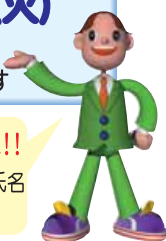
からご覧ください。

3月定例会は
2月21日（火）

午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!

市役所2階で住所・氏名
を書くだけです。



新春を迎えました。西年は大きく飛躍すると言われています。合併から11年目。次の目標に向かって、新ごみ処理場や新し尿処理場候補地の選定、和田丸山統合小学校の建設など。これらの課題を着実に前進させる年に。市民の皆様、議会の様子を早く正確にお届けする努力を重ねていきます。「議会だより」へのご意見ご要望、お気づきの点がありましたら遠慮なく議会事務局までお寄せ下さい。